



シルバー ねやがわ

公益社団法人

寝屋川市シルバー人材センター 発行

発行責任者 理事長 谷口 昌隆

〒572-0813

寝屋川市讃良東町6番1号

南寝屋川公園管理事務所2階

<http://www.nsjc.or.jp>

E-mail:neyagawa@nsjc.or.jp

☎(072)838-1177 FAX(072)827-7345

第44号



南寝屋川公園

当センターが指定管理者として管理している南寝屋川公園は、寝屋川市の南側に位置する寝屋川市の代表的な公園です。

敷地面積が約4万5000平方メートルもあり、園内には野球などができる市民グラウンド(2面)やテニスコート(4面)などのスポーツ施設のほか、記念樹の森や散策路が整備されています。当公園は、「市民の森」として市民に親しまれており、1986年には「寝屋川八景」のひとつに選ばれました。

この広場は、1978年に市民プールが設置され、2012年まで30年以上運営されていましたが、2013年に、防災広場としてリニューアルオープンし、防火樹が植栽され、防災テーブル・防災照明灯が設置されるなど、災害時にも一時避難地として利用できるようになりました。



令和4年度定時総会が開催されました



令和4年度定時総会が6月8日(水)午後1時より、シルバー人材センター会議室で開催されました。

今年も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に、役員等の12名の出席と、書面により議決権行使される会員806名で定足数の過半数を充足し、総会は成立いたしました。

谷口理事長の開会のあいさつ。次いで、在会10年の会員47名に対して表彰状の贈呈が行われました。

議事に移り、この総会に上程された第1号議案から第5号議案、報告案件の2件のすべてを原案どおり可決承認され、終了いたしました。

令和4年度定時総会 挨拶

理事長 谷口昌隆



席を見合わせていただくことになりました。

ご出席を予定しておりましたご来賓の皆様には、平素より、当シルバー人材センターの運営に格段のご理解、ご支援をいただき、厚く御礼申し上げます次第でございます。

本日の総会は、令和3年度事業報告、決算報告、監査報告及び役員報酬の選任並びに定款の一部変更、役員報酬に関する規程の一部改正のご審議と、令和4年度事業計画、収支予算のご報告と、いずれも重要な案件でございますので、慎重にご審議賜りますようお願い申し上げます。

また、本年もシルバー人材センター事業の発展に功績のありました会員の皆様に対しまして、表彰状の授与を行いますと思います。

さて、令和3年度のシルバー人材センターの事業運営につきましては、前年度に引き続き、就業機会の拡大と会員の拡大への取り組みを積極的に推進してまいりました。

その結果、新型コロナウイルス感染症の影響も一部ありましたが、事業実績は契約金額で1.6%増の約5億9千万円、就業延人員では140,871人、就業実人員で1,039人となりました。

また、会員数につきましては、コロナ禍の影響に加え全国的に会員数が減少

する中、出張入会説明会の開催や入会相談会を実施するなど、会員の拡大への取り組みを積極的に推進してきた結果、男性753人、女性382人、合計1,135人と前年度に比べて4人の減少に留まりました。

これもひとえに会員の皆様方の不断の努力は申すに及ばず、市当局をはじめ関係機関の皆様方のご理解とご支援の賜と感謝申し上げます次第でございます。

令和4年度も引き続き、出張入会説明会や入会相談会を実施するなど、会員の加入促進と就業機会の拡大・促進に努める中で、会員のニーズや会員数に見合った多様な就業機会の確保・提供を図るとともに、安全かつ適正な就業が推進できるよう、役職員一同、一丸となつて取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、今後とも、シルバー人材センターへのより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、関係各位、会員の皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

祝電

大阪労働局職業安定部長

小橋 莊次 様

大阪府商工労働部労働政策監

大門 孝治 様

公益社団法人大阪府シルバー

人材センター協議会 会長

松山 繁樹 様

ご祝辞

寝屋川市長 広瀬 慶輔



公益社団法人寝屋川市シルバー人材センターの令和4年度定時総会のご開催おめでとうございます。また、表彰を受けられました皆様、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

平素より谷口理事長を始め、会員の皆様方には、本市市政の推進に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の感染状況も一定の落ち着きを見せていますが、市民の皆様におかれましては、引き続き手指の消毒や対面時のマスクの着用等の基本的な感染対策の継続にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、わが国では少子高齢化が急速に進行しておりますが、本市においても、6月1日現在の高齢化率は30%と、超高齢社会の目安である21%を大幅に超え、市民の4人に1人以上は高齢者

となっております。

今後、更に高齢化の進行が見込まれる中、活力ある地域社会を維持していくためには、高齢者の皆様が長年培ってこられた豊富な知識や経験、技術、そして何よりも働き続けたい、誰かの役に立ちたいという意欲を地域社会で活かすことができる機会を確保することがますます重要になっております。

そのような中、寝屋川市シルバー人材センターにおかれましては、シルバー世代の皆様が長年培ってこられた豊富な知識、経験、技能を活かした「働く場」の提供など、「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、会員の皆様の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の活性化にご貢献しておられますことに、深く敬意を表しますとともに、感謝申し上げます。

本市といたしましても、市民の皆様が可能な限り住み慣れた地域で、自立した生活を営むことができる社会の実現に向け、全力で取り組んでまいり所存でございますので、皆様方におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

結びになりましたが、寝屋川市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。

ご祝辞

寝屋川市議会議長 北川 光昭



会員の皆様方におかれましては、平素から議会活動に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和4年6月8日に、公益社団法人寝屋川市シルバー人材センターの令和4年度定時総会が開催されましたことを心からお慶び申し上げます。

また、表彰をお受けになりました皆様、誠にありがとうございます。今後とも、健康に十分ご留意いただき、ますますご活躍されますことをご祈念申し上げます。

さて、我が国は世界でも類を見ない超高齢社会を迎えております。

これからの長寿の時代を、高齢者の方々が、いきいきと活躍できる社会にするためには、健康を維持し、様々な活動の場があることが重要と考えております。

また、高齢化の進展や労働力人口の減少が見込まれる中、経験や技能があり、まだまだ働きたいと考える方々が、

いくつになっても自分のペースで自由に働ける環境づくりが社会的に求められています。

このような中、寝屋川市シルバー人材センターにおかれましては、高齢者の方々の長年培われた豊かな知識と経験、技術に合った就業機会を提供され、会員の生活や健康、生きがいに応えることを通し、活力ある地域社会づくりに貢献しておられますことに、敬意と感謝を申し上げます。

市議会といたしましても、高齢者の方々が、自主的・自発的に社会に貢献できるよう、また、いきいきと暮らせる環境整備を目指し、行政と共に取り組んでまいり所存でございますので、皆様方には、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びになりましたが、新型コロナウイルス感染症の収束がまだ見通せない中、不自由な生活が続いておりますが、寝屋川市シルバー人材センターの会員の皆様方のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。

令和4年度表彰者

正会員として10年以上の在会会員

(順不同、敬称略)

表彰状をお受けになりました皆さんおめでとう
ございます。今後とも皆様方のより一層のご活躍を
期待申し上げます。

宮下 正	北校区	垣内 明子	点野校区
平沼 智義	和光校区	長野 松枝	成美校区
松尾 利雄	点野校区	中原 信子	田井校区
川見 稔	明和校区	沖田 正治	北校区
植村 秀雄	点野校区	中原 一利	啓明校区
成田 澄江	池田A校区	長嶋 渉	北校区
平川 静男	成美校区	吉田 登美子	池田A校区
工藤 義勝	西A校区	嶋田 菊夫	明和校区
石黒 寛	田井校区	吉田 康夫	池田A校区
鳶山 清敏	西B校区	古庄 多美子	楠根校区
松田 幸一	成美校区	林 哲夫	北校区
石田 彰	西A校区	泉 純子	西B校区
池森 佐代子	池田B校区	西村 治	西A校区
馬越 清	宇谷校区	宮本 文男	神田校区
大西 清次	東校区	橋本 利弘	堀溝校区
川本 栄子	梅が丘校区	後藤 勝利	桜校区
堀川 豊子	国松緑丘校区	平岡 勝義	東校区
本田 千恵子	石津校区	福田 平	北校区
中西 博	東校区	中村 道廣	南校区
寺田 あけみ	北校区	岡本 正	池田A校区
岩坪 満	楠根校区	宇野 直道	北校区
山崎 貴代子	第五校区	大倉 正勝	木田B校区
山田 孝	田井校区	高田 艶子	啓明校区
香西 政男	北校区		

10年を振り返って

後藤 勝利

10年ひと昔とはよく言ったもので、私がシルバー人材センターに登録し、駐輪場管理業務を紹介され、業務についたのは、10年前のことでした。

あの頃の新聞の片隅にあったエッセイに、定年を過ぎ、社会のお荷物になりかけた老人が、少しでも社会の一員として残ろうと唯一見出した仕事の一つに、駐輪場の仕事がありました。それがズバリ。私にもその仕事を紹介されたのです。

私は決心しました。私を使つて下さる企業の求めている意向に沿い、また、お客様の求めておられるサービスを日々探求し、機械では処理できない仕事の価値観を求め、人のする仕事として、日々精進してまいりました。

その後、大きな病気もせず、同僚やその他の方々に大きな迷惑もかけずに現在に至ったことは、皆様に感謝。健康に感謝です。

この10年の間にも、一億総労働社会や、機械にできることは機械化にと、その波は駐輪場にまでも及んできています。でも、私はまだ元気です。これから社会から相手にされなくなる自分を見つめ、努力して認められる自分になりたく、精進していききたいと思っています。



令和4・5年度 役員紹介

令和4年度定時総会で承認され、総会終了後の理事会において決定した新役員を紹介します。

任期は2年です。

(敬称略順不同)

理事長	谷 口 昌 隆
副理事長	乾 嘉 子
常務理事	大久保 勝 次
理 事	榊 原 貞 夫
	塚 本 美 津 子
	中 西 博
	永 田 兼 治
	畑 中 克 己
	牧 村 恵 美 子
	吉 田 博 昭
	海 野 一 登
監 事	平 石 貴

令和3年度 事業実績職群別

区 分	就業延時間(時間)	就業延人員(人日)	受注件数(件)	契約金額(円)
専 門 技 術 群	860	236	4	1,338,282
技 能 群	16,746	5,464	1,718	34,570,726
事 務 整 理 群	540	351	13	590,925
施 設 管 理 群	111,044	33,192	52	120,825,506
折 衝 外 交 群	60,640	9,001	40	32,110,189
軽 作 業 群	303,985	82,608	1,410	342,334,219
サ ー ビ ス 群	4,921	1,808	17	5,360,855
合 計	498,736	132,660	3,254	537,130,702

【総
会
報
告
】

派遣事業報告書

就 業 延時間 (時間)	就 業 延人員 (人日)	受 注 件 数 (件)	賃 金 (円)	事務費 (円)	消費税 (円)	合 計 (円)
38,744	8,211	66	41,269,870	6,494,596	4,693,829	52,458,295

会 員 数

性 別	年度当初	途中入会者	途中退会者	年度末現在	平均年齢	就業実人員
男 性	751人	132人	130人	753人	73.6歳	605人
女 性	388人	78人	84人	382人	73.1歳	360人
合 計	1,139人	210人	214人	1,135人	73.4歳	965人

令和3年度 正味財産増減計算書

収益		単位：円	費用		単位：円
科 目	決 算 額		科 目	決 算 額	
I 経常増減の部			(2)経常費用		
(1) 経常収益			1 事業費	675,416,410	
1 受託事業収益	537,251,727		2 管理費	8,134,754	
2 労働者派遣事業等受託収益	5,421,012		経常費用計	683,551,164	
3 職業紹介事業受託収益	0		当期経常増減額	△ 683,198	
4 受取会費	2,466,500		II 経常外増減の部		
5 受取補助金等	36,967,000		(1) 経常外収益		
6 指定管理者受託事業収益	100,740,709		固定資産売却収益	3	
7 特定資産運用益	4,526		経常外収益計	3	
8 雑収益	16,492		当期経営増減額	△ 3	
経常収益計	682,867,966		当期一般正味財産増減額	△ 683,201	
			一般正味財産期首残高	85,820,566	
			一般正味財産期末残高	85,137,365	
			III 正味財産期末残高	85,137,365	

令和4年度事業計画

1. 就業開拓提供事業

就業機会の開拓を積極的に行い、より一層会員への提供に努めます。

健康で働く意欲の高い高齢者の入会促進と、特に女性高齢者の入会促進を積極的に推進し、会員拡大に努めます。

2. 指定管理事業

寝屋川市都市公園及び公園墓地を快適かつ安全に利用していただくため、適正な維持・管理に努めます。

3. 普及啓発事業

ホームページでの情報提供や就業開拓及び入会促進用リーフレット等を配布するなど、シルバー事業の積極的な普及啓発活動の推進に努めます。

4. 研修・講習会事業

就業機会の拡大・促進を図るため、就業等に必要知識及び技能の取得や資質の向上を目的とした各種研修・講習会を実施します。

5. 相談事業

高齢者に就業機会の提供を促進するため、定期的な入会説明会に加え、出張入会説明会や入会相談会を開催し、会員の加入促進に努めます。

6. 安全・適正就業推進事業

安全・適正就業推進委員会を中心として、講習会の実施や現場へのパトロールを実施します。

また、「適正就業ガイドライン」の周知徹底を図り、適正な就業の確立に努めます。

7. 職業紹介事業

仕事の求人を企業等から受け、希望する高齢者に対して、就業情報を提供し、有料による就職の斡旋を行います。

8. 労働者派遣事業

労働者派遣事業による就業を提供し、派遣事業の拡大と適正就業の推進に努めます。

また、同種の業務に従事する労働者との均等・均衡待遇への確立に努めます。

令和3年度収支予算

収益

単位：円

科 目	予 算 額
I 経常増減の部	
(1) 経常収益	
1 受託事業収益	557,853,000
2 労働者派遣事業等受託収益	6,000,000
3 職業紹介事業受託収益	10,000
4 受取会費	2,802,000
5 受取補助金等	39,487,000
6 指定管理者受託事業収益	102,722,000
7 特定資産運用益	10,000
8 雑収益	110,000
経常収益計	708,994,000

費用

単位：円

科 目	予 算 額
(2) 経常費用	
1 事業費	699,700,000
2 管理費	9,294,000
経常費用計	708,994,000
当期経常増減額	0
当期一般正味財産増減額	0
一般正味財産期首残高	85,819,566
一般正味財産期末残高	85,819,566
III 正味財産期末残高	85,819,566

高齢者対象・参加費無料！スマートフォン体験講座

楽しく分かるスマホ教室

★本事業は総務省「利用者のデジタル生活支援推進事業」の補助事業です。
★講習会では、商品やサービスを提供することはありません。

スマートフォンの無料講習会を開催します。
60歳以上の高齢者であれば誰でも受講可能！
～申し込み方法～
寝屋川市シルバー人材センター事務局まで
TEL.072-838-1177

講座内容(約2時間)
①知っておきたいスマホ知識
②実機体験
③まとめ＋質疑応答

日時：11月8日(火) 午後2時～
会場：寝屋川市市民会館 2階 第1会議室 寝屋川市東町41-1
対象：寝屋川市在住で60歳以上のシニアの方 定員19名様
講師：スマートフォンアドバイザー

貸出機を用意します。スマホをお持ちでない方でも参加可能です。
公益社団法人 寝屋川市シルバー人材センター
寝屋川市国島東町6番1号
TEL. 072-838-1177 FAX 072-827-7345

条件
定員 19名
場所 市民会館 第1会議室
日時 11月8日(火) 14時～16時
会場 市民会館 第1会議室

会員または寝屋川市在住の方
参加には予約が必要です。
ご希望の方は、センター事務局まで
お電話にて予約をお願いします。

11月8日(火)にスマホ講座を開催します。初開催となる今回は、『スマートフォン体験講座』と題し、ガラケーとスマホの違いや、スマホならではの機能、基本操作などに取り組みます。

スマホの基本操作がわからない、カメラや地図アプリを使ってみよう！という方や、スマホをお持ちでない方も参加可能です。(講座は、貸出機を用いて行います)

会員でない方も対象としていますので、お知り合いと一緒に参加していただくことができます。

参加をご希望の方は、センター事務局までお問い合わせ下さい。

「スマホ講座開催のお知らせ」

「指定管理からのお知らせ」

【ドッグラン施設の利用について】

当センターが指定管理者として管理している打上川治水緑地では、令和4年1月11日（ワン・ワン・ワンの日）からドッグラン施設がオープンしています。

ドッグラン施設利用案内

・小型犬と中・大型犬が日替りで使用するドッグラン施設です。

○小型犬（概ね10kg未満） 奇数日

○中・大型犬（概ね10kg以上） 偶数日

・飼主の皆様は、ルール（利用規則）とマナーを守って、仲良く利用してください。

・入場料は無料です。

・利用時間は午前6時から午後7時まで

※利用時間以外の利用は禁止します。

※大の月31日は管理調整日の為、施設のメンテナンスを行います。



【バーベキュー広場の利用について】

バーベキュー広場が5月28日からオープンしています。

バーベキュー広場利用案内

・利用について…無料（予約申し込みは不要）

・利用時間について…午前9時から午後5時まで（火の使用は午後4時30分まで）

・イベント実施時や、管理上必要な作業等を行う際には、施設を利用できない場合があります。予め寝屋川市ホームページ等でご確認下さい。

注意事項

・ごみは必ず各自で持ち帰して下さい。

・公園内の水道では、コンロや食器類を洗わないで下さい。

・使用した炭は、必ず火が消えたことを確認してから炭捨て場へ捨てて下さい。

・その他、注意事項を必ず守って、利用して下さい。



打上川治水緑地 バーベキュー広場 位置図
※決められた場所以外でのバーベキューは禁止です。

会員紹介制度について

当センターにおいては、会員募集チラシの配布や出張入会説明会などを行い、会員拡大に向けた取り組みを行っています。

より一層入会促進を強化する為、会員紹介制度を行っています。

会員の皆様のご友人やご近所にお住まいの方で、当センターへの入会をお考えの方はおられますか？

ご紹介いただき、その方が入会されましたら、紹介者の会員の方へ**1,000円相当**の粗品をプレゼントします！（会員1人につき2回まで）
ご協力をお願いいたします。



パナソニック ホールディングス株式会社様より、不織布マスクをご寄贈いただきました。

このマスクは、事務所の受付カウンターに設置し、市民の皆様方に対し活用するとともに、入会説明会等の感染症対策に有効に活用させていただいております。貴重なマスク、誠にありがとうございました。



会員拡大にご協力を!

当センターの会員数は、前年度は残念ながらわずかではありますが減少し、会員不足の状態が続いています。

せっかくいただいたお仕事を職種、時間、地域等の条件によっては就業会員不足のためお断りしなければならぬケースも発生しております。

会員の皆さんのご友人やご近所の方で、シルバー人材センターでの就業に興味のある方に入会のご案内をお願いします。

○入会の条件

- ・寝屋川市在住
- ・60歳以上
- ・健康で働く意欲のある方

○入会説明会日程

- ・10月19日(水)
- ・11月16日(水)
- ・12月21日(水)

※参加予約が必要です。

事務局までお問い合わせ下さい。

○時間

14時から約60分程度
(15分前から受付開始)

○場所

市民会館
第2会議室

○持ち物

- ・筆記用具
- ・年会費(1,000円)
- ※10月以降の入会者
かつ入会年度のみ
- ・身分証明できるもの
(免許証・健康保険証等)

出張入会説明会の開催

10月1日(土) 10時から

市民会館 第1会議室

10月4日(火) 10時から

シルバー人材センター
会議室

10月13日(木) 14時から

西北コミュニティセンター
講義室

10月27日(木) 14時から

池の里市民交流センター
多目的室3(3階)

※参加予約が必要です。

事務局までお問い合わせ下さい。

「シルバーの日」参加者募集

毎年10月の第3土曜日を「シルバーの日」と定め、全国のシルバー人材センターで普及啓発を兼ねたボランティア活動を実施しています。

今年は10月15日(土)に市道池田秦線のボランティア清掃の実施を予定しています。

参加いただける方は、事務局までご連絡をお願いします。

集合時間 午前9時45分

午前10時 作業開始

雨天中止

集合場所 市役所または

保健福祉センター

会費の納入について

お忘れではありませんか?

会費は、会員の保険加入等に支払われる重要な財源です。

会費が納入されていない場合は、お仕事の提供ができません。また、現在就業されている方も、就業できなくなります。

納入されていない方は、速やかに納入して下さい。

(年会費 2,000円)

4月1日に会員である場合、その年度の会費が発生しています。(会員資格は、会員自身が退会手続きをしない限り、自動継続です)

会費未納の方は、退会される場合でも会費を納めていただかなければなりません。

また、すでに今年度の会費を納められている方も、年度が替わると会費の支払い義務が発生しますので、ご注意ください。

就業会員募集

募集要件 73歳までの男性
作業内容 公園管理作業

一般家庭等除草作業

事前に面談・試用期間あり

屋外作業の為、体力に自信のある方

ご希望の方は、事務局までお問い合わせ下さい。

◇お願い◇

事務所へ電話をされる場合は、まず会員番号とお名前をお知らせください。

ご協力お願いします。

配分金支払予定日

9月配分金↓10月14日(金) 支払
10月配分金↓11月15日(火) 支払
11月配分金↓12月15日(木) 支払
12月配分金↓1月19日(木) 支払

編集後記

広報部会では、会報・センター通信に掲載する原稿や、写真を募集しております。

また、投稿箱を事務所に設置しておりますので、センター、広報部会に対してのご意見も、どしどしお寄せ下さい。

広報部会員一同